



静岡県平和・国民運動センター レポート

2016年
第6号

静岡県平和・国民運動センター

〒422-8067 静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館2階

TEL 054(282)4121 FAX 054(284)0191

E-mail: s-heiwa@cy.tnc.ne.jp

9・3沖縄県道104号線越え実弾砲撃演習反対！ MV22 オスプレイ配備と飛行訓練に反対する県民集会開催



沖縄県道104号線越え実弾砲撃演習とオスプレイ配備と飛行訓練に反対し、米軍キャンプ富士や陸上自衛隊東富士演習場方面へデモ行進する集会参加者ら＝9月3日午後、御殿場市中畑

9月3日、静岡県平和・国民運動センター、憲法擁護静岡県民連合及び静岡県勤労者協議会連合会の3団体は、9月12日から22日の間に陸上自衛隊東富士演習場で始まる米海兵隊の沖縄県道104号線越え実弾砲撃演習とMV22 オスプレイ配備と飛行訓練に反対する県民集会を、御殿場市中畑の桜公園で行い、労働組合や市民団体、平和フォーラム東海ブロックなどから150人が参加した。

集会の冒頭、静岡県平和・国民運動センターの渡邊敏明会長は「沖縄県道104号線越え実弾砲撃演習は、その危険性から本土の5カ所へ移転し実施されているが、この危険な訓練をどうしてもやめさせたい、米軍の軍事訓練、沖縄の米軍基地を日本から追い出す、そういったことを私たちは訴えていきたい。私たちは、実弾砲撃演習の阻止、危険なオスプレイの配備廃止を日本政府、米軍に求めていく」と訴えた。

主催者あいさつに続いて、山梨護憲の集い実行委員会事務局長の梶原貴さん、原子力空母の母港化に反対し基地のない神奈川をめざす県央共闘会議事



渡邊敏明静岡県平和センター会長



山梨護憲の集い実行委員会事務局長の梶原貴さん



原子力空母の母港化に反対し基地のない神奈川をめざす県央共闘会議事務局次長の矢野亮さん



全国基地問題ネットワーク副代表の金子豊貴男さん



同集会には、市民団体、労働組合、平和フォーラム東海ブロックなどの関係者ら約150人(主催者発表)が集まった=9月3日午後、御殿場市中畑桜公園

務局次長の矢野亮さんから連帯のあいさつがあった。

梶原貴さんからは「私たち、山梨も東富士、北富士の両方で連帯して運動を展開していきたいと思っている。特に山梨は1953年、朝鮮戦争の関係で海兵隊が一時駐留した。それが反対運動で、沖縄のキャンプシュワブへ移転した。ということで、私たちは特に沖縄のことで心を痛めている。皆さんと連携して、沖縄の苦しみを同じように感じながら、反対運動を展開していきたい」とあいさつした。

矢野亮さんからは「この沖縄県道104号線越え砲撃演習をするために地元の農民連盟と合意を定めることになっている。これはすごいことである。全国的に日米安保条約があるから、米軍は何でも許されると言っている人が多くいる中で、住民の合意がなければ訓練ができないというのは、全国でここだけではないかと思う。このような取り組みには苦難があったかと思うが、これに学びながら、私たちも学んでいきたいと思う」とあいさつした。

次に「オスプレイ配備と飛行訓練の問題点」について、全国基地問題ネットワーク副代表の金子豊貴男さんから、問題提起があった。

金子さんは「オスプレイの訓練は、米軍が当初の環境レビューで言っていた計画通りにはなかなか進んでいない。それは、オスプレイが欠陥機だから日本の気候風土に馴染むような訓練ができないからである。オスプレイは24機が沖縄に配備されて3年が経つが、未だにまともな訓練ができていないというのが現実である。今後、米空軍のオスプレイが横田基地に10機配備される。横田(基地)に配備されると言うことは、当然、東富士に来て訓練をするということは明らかである。また、米海軍が横須賀基地に配備している原子力空母に2機配備されることが報告された。そして陸上自衛隊が17機買うということも発表になっている。そうすると、狭い日本の中で53機以上ものオスプレイを運用することになる。私たちは、オスプレイが日本を中心に進出してきているということを、しっかり受けとめて反対運動を進めていかなければならない。オスプレイが米国以外では、日本が拠点になる、その訓練の一つが東富士である。オスプレイが進出してくれば、ますます墜落や事故が増えてくる。オスプレイは飛行時間が増えるに従って、事故率が高くなっている。これはあってはならない飛行機である」と問題提起した。

その後、三島市議会議員佐藤寛文さん、勤労者協議会連合会の仁杉秀夫さんからもあいさつがあった。

そして集会の最後に、静岡県平和・国民運動センターの大塚正訓副会長が集会アピール文を読み上げ、集会参加者全員の拍手で採択し、最後に、渡邊敏明会長の団結ガンバローで同集会は閉会した。

集会の終了後、参加者は、桜公園から国立中央青少年交流の家前まで、県道23号線約1.3kmを「オスプレイ配備反対」、「実弾砲撃演習反対」などとシュプレヒコールを上げ、デモ行進を行った。